

様式第3号（第4条関係）

会 議 録

1 附属機関等の会議の名称

第11期丹波篠山市女性委員会 第10回委員会

2 開催日時

令和5年11月8日 水曜日 13時30分～

3 開催場所

丹波篠山市民センター 2階 研修室5

4 会議に出席した者の氏名

(1) 委 員 （敬称略・順不同）

井上 円香、片岡 正子、畑 弘恵、本莊 賀寿美、巻幡 真利子

(2) 丹波篠山市 男女共同参画センター 課長補佐 善明 浩二

男女共同参画センター 主 事 中安 有朔

5 傍聴人の数

0人

6 議題及び会議の公開・非公開の別

全て公開

7 非公開の理由

該当なし

8 会議資料の名称

第11期丹波篠山市女性委員会第10回委員会次第 ほか

9 会議の概要

開会 13時30分～

(1) あいさつ

(委員長)

定刻となったので、はじめさせていただきます。

はじめに、令和5年10月15日(日)の春日神社祭りの日にあわせて開催した市内観光地トイレの視察結果について、委員より説明いただく。

(2) 協議

第1部 説明 丹波篠山市女性委員会 委員

内容 「10月15日(日)市内観光施設トイレの現地調査視察結果について」

第2部 説明 男女共同参画センター 課長補佐 善明 浩二

内容 「第10期女性委員会の提言報告内容および今後の予定について」

(3) 意見交換

(委員長)

「10月15日(日)市内観光施設トイレの現地調査視察結果」についての片岡委員からの説明について何かご意見やご質問等はないか。

(副委員長)

以前、お出かけ市長室で河原町のトイレに関する要望があり、市長と商工観光部長、市議会議員の方が視察に来たことがあった。偶然出くわしたのでお話しさせていただいたが、私個人としては河原町の観光地の中にトイレを作る必要はないと思った。

例えば、王子山公園のトイレを下に持ってきたり、駐車場に作るという方法があると思う。

基本的に、観光地の中にトイレを作るということは景観の問題もあるし、大人数が並ぶことになっても周辺のお店に影響が出てしまうことになる。建てた後の清掃や維持管理を誰がするのかという問題もある。建ててもらうことはありがたいが、地元負担が大きい。

(委員)

地元のニーズに合っていない話が出るのは、指示を出す決定者が裏付けを調べていないから。

ニーズに即した指示を出すために、決定者が本当に求められていることを正しく把握しなければならない。

(委員長)

丹波篠山市内であれば、篠山口駅の改札口の中のトイレがお手本になると思う。

(委員)

二階町のトイレは利用者数が非常に多いので清掃が追い付いていない部分がある。

(副委員長)

人が多くなるシーズンだけ多くの需要がある場合は、レンタルでのトイレを設置することも 1 つの手だと思ふ。

(委員)

一般的に、大阪の天神橋筋商店街や京都の錦市場等、商店が多く並ぶ中にトイレを設置することはあまり無い。

以前、黒豆の館のトイレからにおいがすることや、トイレ自体の位置が気になった。黒豆の館は元々コンサート等のホールとして使用されていて、商品販売を行うことが想定されていなかったため、商品の売り場のすぐ近くにトイレがあるということになっている。

(委員長)

トイレの臭いを取り除くには、どういった解決策があるか。すでにこびりついた臭いを取り除くことは難しいと思ふ。

(委員)

とにかく掃除することが大事。尿の臭いだけでなくタバコの臭い等についても、すでにこびりついた臭いを取り除くノウハウがあるので、活用して対処してほしい。

また、便座の蓋を閉めずにトイレを流した場合は、飛沫が 2m ほど飛ぶこともある。和式トイレの臭気が強いのは蓋が無いことが原因の 1 つと思ふ。蓋つきの洋式トイレを増やすことで、臭気を抑えることができると思ふ。洋式化は、今後の高齢化社会にも合っているのではないか。

また、先日現地視察したトイレの中で 1 番気になった三の丸トイレは、敷地が伝統的建造物の地区の範囲内にあるため、改修に制限が無いか気になる。

(副委員長)

伝統建造物地区の指定に入っていた場合、地下埋蔵物の保護のため、30cm 以上掘ってはいけないという決まりがある。1 つでも出してしまうと工事がすべてストップしてしまう。三の丸広間もそういった区域に入っていると思ふので、そもそも改修できるか、地権者のこと、改修にあたってはどういった手続きが必要なのかを調べておく必要がある。

(事務局)

承知した。お調べする。

(副委員長)

トイレを整備して使う人が幸せになることで、皆の福利厚生に繋がるという考え方で進めても良いのではないかと。

(委員長)

次回の話し合いの時に、今回皆で話し合ったトイレの整備についてワークショップ形式で意見を出し合っていければと思う。

その他、これまでの委員会で意見のあった性的マイノリティやホームページのレイアウトのことも言えたらよいと思う。

続いて、事務局より説明いただいた第10期女性員会の提言報告内容および今後の予定について、まずは今のままのペースで開催していき、提言をまとめていく中で日数が足りなくなればもう少し回数を増やしていくという形はどうか。

「一同同意」

(4) 協議事項

- ・次回委員会は12月21日(木)丹波篠山市民センター 1階 研修室2を予定
※委員予定により確定せず。後日事務局に連絡。

(5) 閉会

副委員長閉会あいさつ